

ヘビ毒因子V活性化剤

Cat. No. EXWM-4187

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Vipera russelliの毒から知られています。因子Xに特異的なメタロペプチダーゼである russellysin (EC 3.4.24.58) とは異なり、ジイソプロピルフルオロリン酸エステルによって抑制されます。ペプチダーゼファミリーS1 (トリプシンファミリー) に属します。

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.21.95

CAS登録番号 471269-12-2, 123757-15-3, 123757-16-4, 123757-17-5, 123757-18-6

反応 ヒト凝固因子Vを Trp-Tyr-Leu-Arg1545↓Ser-Asn-Asn-Gly結合での単一切断によって完全に活性化します。ウシの因子Vは切断されますが、ウサギの因子Vは切断されず、凝固系の他のタンパク質は攻撃されません。Bz-Arg-OEtおよびTos-Arg-OMeにエステラーゼ活性が観察され、Phe-pipecolyl-Arg-NHPhNO2にアミダーゼ活性が見られます。

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。